

広島県立もみのき森林公園運営事業予定者選定委員会議事録要旨 (広島県指定管理者選定委員会自然公園部会)

1 日時

第1回：令和3年1月31日（月）14:00～14:50

第2回：令和4年7月27日（水）12:58～17:20

2 開催場所

第1回：（WEBにより実施）

第2回：広島YMCA国際センター本館4階406会議室
（斉藤委員のみWEBで参加）

3 出席者

第1回：福田部会長，川本委員，斉藤委員，志賀委員，中川委員，福田委員，山本委員

第2回：福田部会長，川本委員，斉藤委員，志賀委員，中川委員，福田委員，山本委員

4 協議事項

第1回：広島県立もみのき森林公園運営事業予定者募集要項等について

第2回：広島県立もみのき森林公園運営事業予定者の選定について

5 担当部署

広島県環境県民局自然環境課自然公園グループ
TEL：082-513-2932（ダイヤルイン）

6 議事要旨

第1回：同意

第2回：プレゼンテーションによる審査を実施。委員の意見は次のとおり。

審査の観点		配点	申請者			評価及び選定理由
			①	②	③	
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ○目指す姿 ・ 目指す公園の姿は、「見直しコンセプト」及び「3つの視点」を踏まえたものになっているか。 ・ 現状、課題の認識は適切か。 	350	280	290	200	<ul style="list-style-type: none"> ・①は、アウトドアを中心としたアクティビティやサービス提供により、小さな「挑戦」を後押しする公園の姿が評価された。 ・②は、四季を通じ、丸一日楽しめるアクティビティパークという新たな公園の姿が評価された。
	<ul style="list-style-type: none"> ○基本戦略 ・ 課題等の認識に基づく効果的な戦略となっているか。 ・ 達成目標は、目指す姿や現状を踏まえた設定となっているか。また、実現性が高いものであるか。 ・ 基本戦略実行のためのステップの設定は妥当なものであるか。 	350	300	270	180	<ul style="list-style-type: none"> ・①は、初期の施設リニューアル後においても、イベントやアクティビティなどプラスし、効果的な広報を行っていくことにより目標（来客数25万人）を達成する戦略の実現性の高さが評価された。 ・②は、積極的な目標（来客数31万人）の実現に向け、新規性のあるコンテンツの提供を行い地元メディアと連携した情報発信を行う戦略が評価された。
	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな魅力創出 ・ ニーズに沿った魅力的なアクティビティを提供する提案となっているか。また、実現性が高いものであるか。 ・ 多くの人を呼び込む仕掛けや利用しやすいサービスが提案されているか。また、実現性が高いものであるか。 	490	406	434	266	<ul style="list-style-type: none"> ・①は、公園を広く活用した宿泊の選択肢を増やす施設整備についての提案が評価された。 ・②は、照明を活用した夜のアクティビティの提供や、高い集客効果が期待できる施設整備についての提案が評価された。
実行計画	<ul style="list-style-type: none"> ○公の施設としての利用確保・施設の維持管理 ・ 利用者の平等かつ公平な利用を確保された運営が提案されているか。 ・ 自然体験や環境学習など、公園の豊かな自然を活かした提案がされているか。 ・ 適切に維持管理できる計画になっているか。 	140	112	104	100	<ul style="list-style-type: none"> ・①は、年間を通じた環境学習関連行事や自然を活用したオリジナル体験プログラムなど充実したイベント提案などが評価された。 ・②は、環境教育の代表的な場になるような受け入れ体制づくりなどが評価された。
	<ul style="list-style-type: none"> ○地域への貢献 ・ 県内企業の活用など、地域経済等への貢献について具体的に提案されているか。 ・ 地域の賑わいづくりや価値向上に寄与する提案となっているか。 	70	64	52	50	<ul style="list-style-type: none"> ・①は、近隣地での食材調達等、アウトドア施設の強化による地域への間接的な経済効果や地域の事業者と公園利用者のつながりをつくるイベント開催などによる地域の賑わいづくりが評価された。 ・②は、廿日市市で発足予定のDMOへ参画し、地域全体の活性化を目指すとともに、地元メディアと連携した地域のイベント開催を行う提案が評価された。

審査の観点	配点	申請者			評価及び選定理由	
		①	②	③		
実施・運営体制等	○実施・運営体制 ・ 確実に実行できる十分な業務実施体制を構築しているか。 ・ ビジネスプランの確実な遂行を期待できる優れた実績を有しているか。 ・ 障害者雇用の促進が図られているか。	280	224	224	128	・ ①②ともに、全国で培った施設運営ノウハウを活かした安定的な実施運営体制が評価された。
	○財務計画 ・ 堅実な収支計画及び資金計画となっているか。 ・ 収入及び費用の積算は、具体的かつ適切か。	210	156	156	84	・ ①は、集客目標達成に向け、堅実な財務計画になっており、評価された。 ・ ②は、3者中最大の投資額・売上高になっており、積極的な計画が評価された。
	○リスク管理 ・ 社会経済情勢の変化、不測の事態発生時などでも安定的に運営するためのリスク管理や方策が考慮されているか。	70	54	54	48	・ ①②ともに、時代ニーズに対応した柔軟なサービス提供を行う提案が評価された。
指定管理料・貸付料	○指定管理料 $\frac{\text{①最低提案金額}}{\text{②申請者の提案金額}} \times 10$ ※ 少数点第1位まで求める。少数第2位切捨て ※ 最低提案額は、申請があった事業者の中で、最も低い金額を提案した者の提案額	70	68.6	68.6	70	・ ③が3者中最低提案額であった。 ① 237,555,000円 ② 237,550,000円 ③ 232,803,900円
	○貸付料 $\frac{\text{②申請者の提案金額}}{\text{①最高提案金額}} \times 10$ ※ 少数点第1位まで求める。少数第2位切捨て ※ 最高提案額は、申請があった事業者の中で、最も高い金額を提案した者の提案額	70	70	7	16.1	・ ①が3者中最高提案額であった。 ① 4,277,500円 ② 445,500円 ③ 1,011,810円
計	2100	1734.6	1659.6	1142.1		